

## 第5次男女共同参画さっぽろプラン（R5～R9）数値目標について

## 基本目標Ⅰ 男女共同参画の実現や多様性を尊重する意識の醸成

項目		現状値	目標値 ★プラン掲載	備考
活動	1	男女共同参画に関する啓発事業の参加者数（延べ）（デートDV関連を除く）	31,191人 (R4)	170,000人 (R5～R9)
活動	2	男女共同参画センターの利用者数（年間）	204,239人 (R4)	対前年比増 (毎年) R2 137,360人 R3 149,690人
成果	3	社会全体で男女平等と考える人の割合	10.6% (R3市調査)	20% (R8市調査) 市調査は5年ごとに実施
成果	4	男性は仕事、女性は家事や育児という考え方に賛成の人の割合	31% (R3市調査)	20%以下 (R8市調査) 市調査は5年ごとに実施

## 基本目標Ⅱ あらゆる分野で男女共同参画の視点を反映させるための環境づくり

項目		現状値	目標値 ★プラン掲載	備考
活動	5	市職員係長昇任試験受験率（女性）	24.1% (R4)	35% (R9)
活動	6	働き方に関する啓発事業参加者数（延べ）	3,519人 (R4)	20,000人 (R5～R9)
活動	7	ワーク・ライフ・バランスplus認証企業数（延べ）	884社 (R4)	1,500社
活動	8	就職を希望するこころシェルジュSAPPORO登録者のうち、就職活動を始めた人の割合	72.5% (R4)	70%
成果	9	札幌市の審議会等における女性委員の登用率	33.7% (R4)	40% 40%達成後は40～60%の持続を目指す
成果	10	札幌市男性職員の育児休業取得率	38.2% (R4)	30%以上 ↓ 85%以上 (R7) 「札幌市子育て・女性職員応援プラン」目標値
成果	11	札幌市職員の女性管理職割合	16.7% (R5.4.1)	19% (R7) 「札幌市子育て・女性職員応援プラン」目標値
成果	12	管理的職業従事者における女性割合	15.3% (R2国調査)	25% (R7国調査) 国勢調査は5年ごとに実施
成果	13	男性も育児休業・介護休業を積極的に取るべきであると考えている人の割合	26.9% (R3市調査)	40% (R8市調査) 市調査は5年ごとに実施
成果	14	待機児童数	0人 (R5.4.1)	0人
成果	15	15～64歳までの女性労働力率	市：71.5% (R2国調査) 国：73.2% (R2国調査)	全国平均以上 (R7国調査) 国勢調査は5年ごとに実施

## 基本目標Ⅲ 誰もが尊厳と誇りを持って安心して生きられる社会の実現

項目		現状値	目標値 ★プラン掲載	備考
活動	16	DV防止講座の参加者数（延べ）	63,209人 (R5.3.31)	80,000人
活動	17	LGBTフレンドリー指標制度登録企業数（延べ）	73社 (R4)	150社
活動	18	困難を抱える女性支援事業における相談件数（年間）	889件 (R4)	360件
活動	19	性と健康に関する普及啓発人数（延べ）	22,906人 (R4)	130,000人 (R5～R9)
成果	20	DVを経験したときに相談しなかった割合	37.0% (R3市調査)	20%以下 (R8市調査) 市調査は5年ごとに実施
成果	21	「性的マイノリティ」の言葉について、内容まで知っている人の割合	33.3% (R3市調査)	50% (R8市調査) 市調査は5年ごとに実施